



平成24年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 あい ホールディングス株式会社
 コード番号 3076 URL <http://www.aiholdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐々木 秀吉
 (氏名) 唐崎 英明

TEL 03-3249-6335

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第1四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第1四半期	7,291	7.5	883	23.0	1,007	20.9	589	14.3
23年6月期第1四半期	6,785	21.9	718	67.8	833	49.6	515	39.9

(注) 包括利益 24年6月期第1四半期 435百万円 (△11.9%) 23年6月期第1四半期 493百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第1四半期	10.77	—
23年6月期第1四半期	9.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年6月期第1四半期	33,360	22,757	68.2
23年6月期	31,814	22,759	71.5

(参考) 自己資本 24年6月期第1四半期 22,757百万円 23年6月期 22,759百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	8.00	—	8.00	16.00
24年6月期	—	—	—	—	—
24年6月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,700	6.6	1,350	3.0	1,550	0.1	1,000	△1.5	18.28
通期	27,700	6.5	3,100	4.0	3,500	1.1	2,200	△2.4	40.21

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年6月期1Q	56,590,410 株	23年6月期	56,590,410 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年6月期1Q	1,871,372 株	23年6月期	1,871,312 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年6月期1Q	54,719,056 株	23年6月期1Q	54,894,826 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による企業活動の停滞から生産活動等が持ち直しつつあり、景気は緩やかな回復傾向で推移したものの、欧州における財政問題や中国の金融引締め等による海外経済の下振れ懸念、株式市場の低迷、為替相場の円高傾向が一段と顕著となる等、依然として先行きについては不透明な状況で推移いたしました。

このような経済環境のもと、当社グループの経営環境も厳しい状況が続いておりますが、環境変化に機動的に即応し、効率性や採算性を考慮した社内体制の強化・整備を図り、利益重視の経営を推進いたしました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は72億9千1百万円（前年同四半期比7.5%増）となり、営業利益は8億8千3百万円（前年同四半期比23.0%増）、経常利益は10億7百万円（前年同四半期比20.9%増）となりました。また、特別損失として投資有価証券評価損9千3百万円を計上したこと等により、四半期純利益は5億8千9百万円（前年同四半期比14.3%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① セキュリティ機器

セキュリティ機器につきましては、マンション向けセキュリティシステムの販売が堅調に推移したこと等により、売上高は13億5千5百万円（前年同四半期比0.3%減）、セグメント利益は2億5千4百万円（前年同四半期比26.0%増）となりました。

② カード機器及びその他事務用機器

カード機器及びその他事務用機器につきましては、カード発行機器の新商品が販売に寄与したこと等により、売上高は8億1千2百万円（前年同四半期比41.8%増）、セグメント利益は1億7千9百万円（前年同四半期比89.4%増）となりました。

③ 保守サービス

保守サービスにつきましては、企業の経費削減に伴いスポット修理・点検修理が減少したこと等により、売上高は4億5千4百万円（前年同四半期比7.2%減）、セグメント利益は6千8百万円（前年同四半期比3.1%増）となりました。

④ 情報機器

情報機器につきましては、主力商品であるスキャナのOEM販売が減少したことや、円高の影響を受けたこと等により、売上高は15億1百万円（前年同四半期比13.8%減）、セグメント利益は1億1千7百万円（前年同四半期比19.9%減）となりました。

⑤ 計測機器及び環境試験装置

計測機器及び環境試験装置につきましては、環境試験装置の販売が企業の設備投資計画に応じて第2四半期以降に繰り延べられたこと等により、売上高は5億4千3百万円（前年同四半期比18.7%減）、セグメント利益は6千1百万円（前年同四半期比49.9%減）となりました。

⑥ 設計事業

設計事業につきましては、耐震診断等の受注増加により、売上高は9億3千6百万円（前年同四半期比14.7%増）、セグメント利益は原価率の改善等により、1億3千3百万円（前年同四半期比530.9%増）となりました。

⑦ リース及び割賦事業

リース及び割賦事業につきましては、売上高は15億4千9百万円（前年同四半期比52.8%増）、セグメント利益は3千9百万円（前年同四半期比20.2%増）となりました。

⑧ その他

その他につきましては、売上高は1億3千9百万円（前年同四半期比13.1%増）、セグメント利益は3百万円（前年同四半期は3百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して15億4千6百万円増加し、333億6千万円となりました。主な要因は、流動資産の現金及び預金14億5千万円減少、受取手形及び売掛金17億2千8百万円増加、有価証券9億9千9百万円増加、短期貸付金2億9千6百万円増加等であります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して15億4千8百万円増加し、106億3百万円となりました。主な要因は、流動負債の支払手形及び買掛金8億4千1百万円増加、前受金8億円増加等であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して2百万円減少し、227億5千7百万円となりました。主な要因は、四半期純利益5億8千9百万円の計上、配当金4億3千9百万円の支払、その他有価証券評価差額金1億3千5百万円減少等であります。この結果、自己資本比率は68.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成23年8月19日付の「平成23年6月期 決算短信」にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,893	8,442
受取手形及び売掛金	4,559	6,288
有価証券	—	999
リース投資資産	536	540
商品及び製品	3,495	3,592
仕掛品	106	61
未成工事支出金	221	287
原材料及び貯蔵品	503	492
繰延税金資産	426	443
短期貸付金	435	731
未収還付法人税等	389	393
その他	491	555
貸倒引当金	△41	△44
流動資産合計	21,015	22,785
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,586	1,591
土地	4,274	4,287
その他(純額)	310	334
有形固定資産合計	6,171	6,212
無形固定資産		
のれん	894	853
その他	188	171
無形固定資産合計	1,082	1,025
投資その他の資産		
投資有価証券	2,382	2,054
長期貸付金	218	232
繰延税金資産	720	832
その他	405	401
貸倒引当金	△183	△182
投資その他の資産合計	3,544	3,337
固定資産合計	10,798	10,575
資産合計	31,814	33,360

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,021	4,862
未払法人税等	219	143
賞与引当金	99	269
製品保証引当金	22	20
受注損失引当金	34	23
その他	2,137	2,849
流動負債合計	6,534	8,168
固定負債		
退職給付引当金	776	795
資産除去債務	12	7
負ののれん	328	223
その他	1,401	1,407
固定負債合計	2,519	2,434
負債合計	9,054	10,603
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	9,049	9,049
利益剰余金	10,612	10,763
自己株式	△1,188	△1,188
株主資本合計	23,473	23,624
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△218	△354
繰延ヘッジ損益	5	12
為替換算調整勘定	△500	△525
その他の包括利益累計額合計	△713	△867
純資産合計	22,759	22,757
負債純資産合計	31,814	33,360

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	6,785	7,291
売上原価	4,319	4,691
売上総利益	2,465	2,600
販売費及び一般管理費		
役員報酬	48	50
給料及び手当	593	578
賞与	80	—
賞与引当金繰入額	30	124
退職給付費用	54	49
減価償却費	53	52
のれん償却額	41	40
貸倒引当金繰入額	11	3
その他	832	816
販売費及び一般管理費合計	1,747	1,716
営業利益	718	883
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	0	—
負ののれん償却額	104	104
その他	20	32
営業外収益合計	127	140
営業外費用		
支払利息	1	1
持分法による投資損失	1	5
為替差損	4	6
賃貸費用	1	1
その他	3	1
営業外費用合計	11	15
経常利益	833	1,007
特別利益		
投資有価証券売却益	12	0
貸倒引当金戻入額	5	—
その他	0	0
特別利益合計	17	0
特別損失		
固定資産除却損	1	5
投資有価証券評価損	11	93
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	29	—
関係会社清算損	24	—
その他	0	0
特別損失合計	66	98
税金等調整前四半期純利益	785	909

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)
法人税、住民税及び事業税	86	357
法人税等調整額	183	△37
法人税等合計	269	319
少数株主損益調整前四半期純利益	515	589
少数株主利益	—	—
四半期純利益	515	589

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	515	589
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13	△135
繰延ヘッジ損益	—	7
為替換算調整勘定	△34	△25
その他の包括利益合計	△21	△153
四半期包括利益	493	435
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	493	435
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年7月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ機器	カード機 器及びそ の他事務 用機器	保守 サービス	情報機器	計測機器 及び環境 試験装置	設計事業	リース 及び 割賦事業	計			
売上高											
外部顧客へ の売上高	1,359	573	489	1,740	668	816	1,013	6,662	123	—	6,785
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	—	—	30	25	—	—	11	67	△0	△67	—
計	1,359	573	519	1,766	668	816	1,025	6,729	123	△67	6,785
セグメント利 益又は損失 (△)	202	94	66	147	123	21	32	688	△3	32	718

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、カードリーダーの製造・販売及びソフトウェアの開発・販売等を行っております。

2. セグメント利益の調整額32百万円には、セグメント間取引消去△6百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益39百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年7月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ機器	カード機 器及びそ の他事務 用機器	保守 サービス	情報機器	計測機器 及び環境 試験装置	設計事業	リース 及び 割賦事業	計			
売上高											
外部顧客へ の売上高	1,355	812	454	1,501	543	936	1,549	7,152	139	—	7,291
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	—	—	15	8	—	—	6	30	0	△31	—
計	1,355	812	469	1,510	543	936	1,555	7,183	139	△31	7,291
セグメント利 益	254	179	68	117	61	133	39	855	3	24	883

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、カードリーダーの製造・販売及びソフトウェアの開発・販売等を行っております。

2. セグメント利益の調整額24百万円には、セグメント間取引消去16百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益8百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。